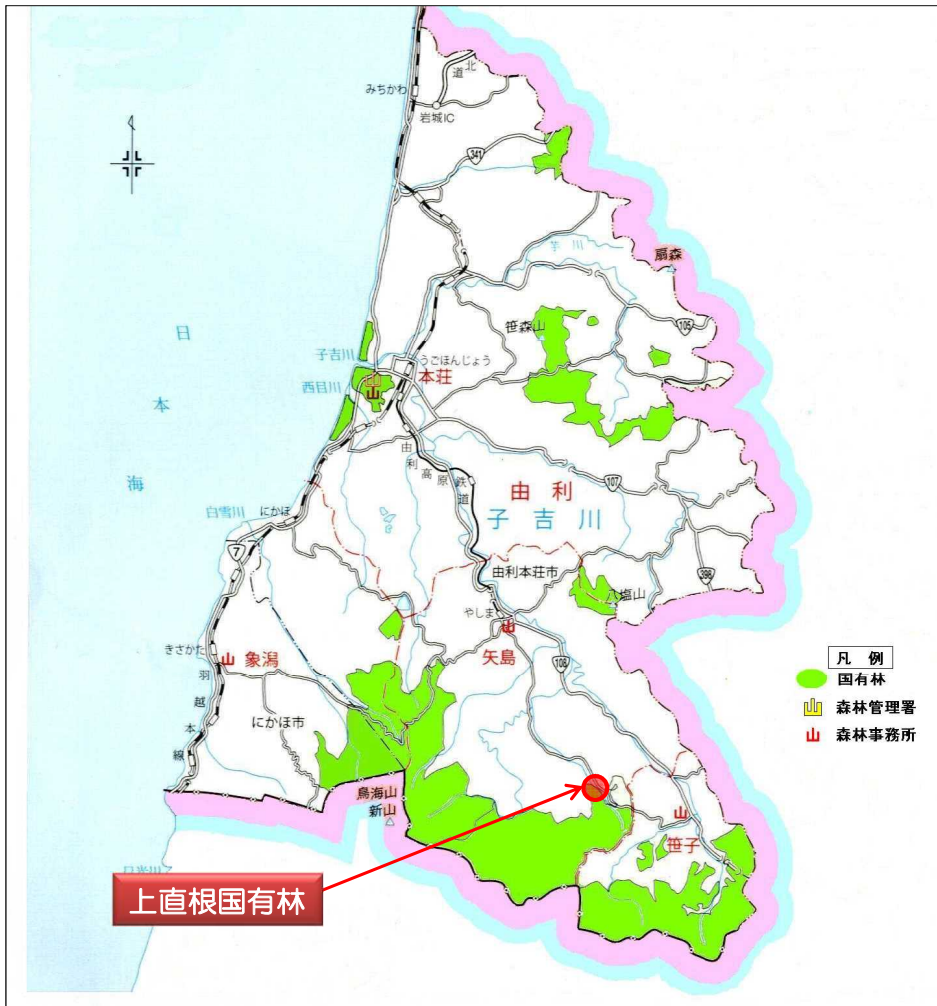


由利森林管理署では、上直根国有林における山腹斜面の拡大侵食および崩壊防止のための簡易法枠工と、雪崩抑止のためのなだれ防止柵工を実施しております。

施工にあたっては、周辺環境に配慮しながら安全施工に努めて参りますのでご理解ご協力の程よろしくお願ひします。

1. 施工箇所



2. 雪崩防止柵工・進捗状況

雪崩防止柵工は、破損した柵の撤去を完了し、新設工並びに部品交換工に着手しております。



山腹上部の施工箇所の現況になります。急傾斜地のため、安全帯を用いながら作業を進めています。



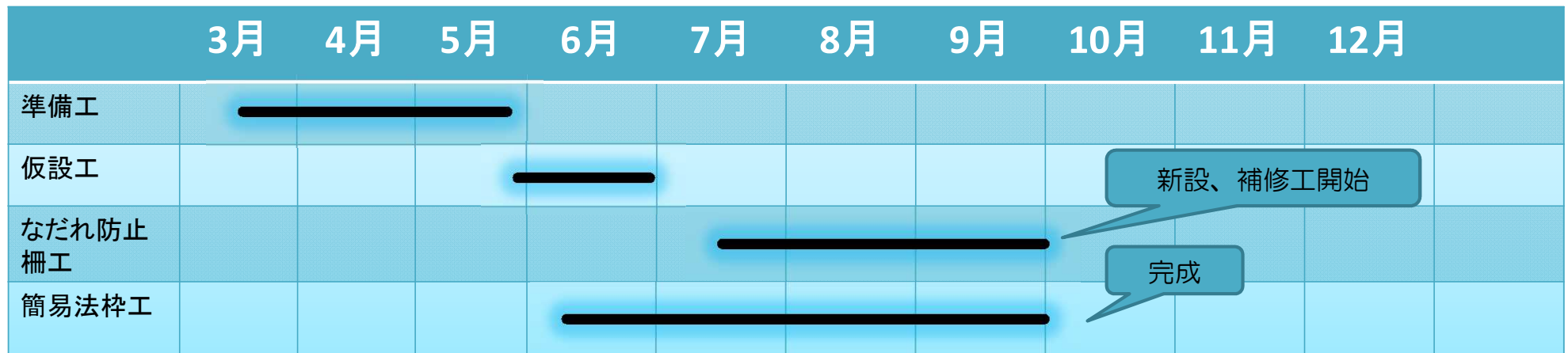
雪崩柵のためのアンカー（引張材）設置のための削孔作業状況

3. 簡易法砕工・進捗状況

簡易法砕工は、砕のモルタル吹付と砕内の植生基材吹付工（植物の種子の吹き付け）について完了しております。種子が根付くことで山腹斜面の緑化が期待されます。これをもって、簡易法砕工の全工程が完了しました。



4. 工事進捗状況（平成27年9月末現在） 工期：3/20～12/28



国土を守る治山事業

東北森林管理局
 由利森林管理署(治山グループ)
 〒015-0885 秋田県由利本荘市水林439
 TEL 050-3160-5840

